

## 第5章 持続可能な社会を担う人づくり

### 第1節 環境学習・環境教育の推進

#### 1 環境学習・環境教育の推進

##### (1) 環境教育副読本

本市では、1996年度（平成8年度）から、環境教育副読本「わたしたちのくらしと環境」を作成し、市内の小学校に配付してきました。

2022年度（令和4年度）からは、この副読本をデジタル化し、市ホームページ（環境情報サイト「くわいちゃんネット」）に掲載し、市内の小学校を対象とした環境やごみに関する出前授業において、活用しています。



環境副読本「私たちのくらしと環境」  
表紙画像

##### (2) 出前授業・出前講座

本市では、学校教育や社会教育の場における環境学習を推進していくため、小・中・高校生や地域住民を対象に、ごみや環境に関する出前授業・出前講座を行っています。

市内の小・中学校では、社会科や総合的な学習の時間などにおいて、環境をテーマに、地域の特色を活かした環境学習に取り組みました。

#### <2024年度（令和6年度）実績>

| 区分   | 廃棄物 |        | 水・大気 |      | 合計  |        |
|------|-----|--------|------|------|-----|--------|
|      | 回数  | 人数     | 回数   | 人数   | 回数  | 人数     |
| 保育所  | 0回  | 0人     | 0回   | 0人   | 0回  | 0人     |
| 幼稚園  | 0回  | 0人     | 0回   | 0人   | 0回  | 0人     |
| 小学校  | 17回 | 1,034人 | 3回   | 122人 | 20回 | 1,156人 |
| 中学校  | 1回  | 14人    | 0回   | 0人   | 1回  | 14人    |
| 高等学校 | 1回  | 342人   | 0回   | 0人   | 1回  | 342人   |
| その他  | 25回 | 609人   | 5回   | 147人 | 30回 | 756人   |
| 計    | 44回 | 1,999人 | 8回   | 269人 | 52回 | 2,268人 |

## 実施状況

|        | 廃棄物  |        | 水・大気 |      | 環境全般 |      | 合計   |        |
|--------|------|--------|------|------|------|------|------|--------|
|        | 回数   | 人数     | 回数   | 人数   | 回数   | 人数   | 回数   | 人数     |
| 2015年度 | 119回 | 5,963人 | 12回  | 463人 | 1回   | 29人  | 132回 | 6,455人 |
| 2016年度 | 103回 | 5,596人 | 16回  | 620人 | 3回   | 210人 | 122回 | 6,426人 |
| 2017年度 | 108回 | 5,083人 | 15回  | 738人 | 0回   | 0人   | 123回 | 5,821人 |
| 2018年度 | 85回  | 4,026人 | 12回  | 649人 | 0回   | 0人   | 97回  | 4,675人 |
| 2019年度 | 68回  | 3,621人 | 11回  | 503人 |      |      | 79回  | 4,124人 |
| 2020年度 | 40回  | 2,138人 | 8回   | 336人 |      |      | 48回  | 2,474人 |
| 2021年度 | 27回  | 1,428人 | 8回   | 335人 |      |      | 35回  | 1,763人 |
| 2022年度 | 58回  | 2,888人 | 3回   | 81人  |      |      | 61回  | 2,969人 |
| 2023年度 | 35回  | 2,059人 | 13回  | 693人 |      |      | 48回  | 2,752人 |
| 2024年度 | 44回  | 1,999人 | 8回   | 269人 |      |      | 52回  | 2,268人 |

### (3) 環境講座

#### ア 環境保全講演会

日 時 2025年（令和7年）3月22日（土）14時～  
 開催形式 対面形式  
 講 師 依田 司（気象予報士）  
 テーマ みんなで考えよう！地球のためにできること  
 「気候変動と地球温暖化」  
 内 容 近年の異常気象や気候変動、地球温暖化対策など  
 来場者数 300人



### 開催状況

|        | 開催日                    | テーマ                   | 講師                         | 来場者数 | 配信数    |
|--------|------------------------|-----------------------|----------------------------|------|--------|
| 2017年度 | 2018年3月3日（土）           | 天気の達人から見た天気と地球温暖化     | 天達 武史（気象予報士）               | 392人 | —      |
| 2018年度 | 2019年3月9日（土）           | 昆虫から診た地球診断            | 池田 清彦<br>(生物学者/早稲田大学名誉教授)  | 432人 | —      |
| 2019年度 | 2019年9月14日（土）          | 江戸時代の人々の生活と環境のかかわり    | 山田 順子（時代考証家）               | 120人 | —      |
| 2020年度 | —                      | —                     | —                          | —    | —      |
| 2021年度 | 2021年11月1日（月）～11月7日（日） | さかなクンのギョギョッとびっくりお魚教室！ | さかなクン<br>(東京海洋大学名誉博士・客員教授) | —    | 3,185人 |
| 2022年度 | 2023年2月25日（土）          | 環境と気象                 | 石原 良純（俳優/気象予報士）            | 400人 | 424人   |
| 2023年度 | 2024年2月22日（木）          | マシンガンズ滝沢と考えるごみ問題      | 滝沢 秀一（お笑い芸人）               | 269人 | 127人   |
| 2024年度 | 2025年3月22日（土）          | 気候変動と地球温暖化            | 依田 司（気象予報士）                | 300人 | —      |

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

2021年度はWeb配信限定。

2022年度は動画配信を併用、2023年度はライブ配信を併用。

#### (4) 環境関連施設等バス見学

箕沖地区の次世代エネルギー施設やごみ処理施設、リサイクル施設などの環境関連施設を対象に、市民団体を対象にした借上げバスによる見学を実施しています。

|        | 実施団体数 | 参加人数 |
|--------|-------|------|
| 2015年度 | 20団体  | 778人 |
| 2016年度 | 18団体  | 653人 |
| 2017年度 | 18団体  | 688人 |
| 2018年度 | 19団体  | 680人 |
| 2019年度 | 17団体  | 614人 |
| 2020年度 | —     | —    |
| 2021年度 | —     | —    |
| 2022年度 | —     | —    |
| 2023年度 | —     | —    |
| 2024年度 | 13団体  | 406人 |

※2020 年度～2023 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

#### (5) こどもエコクラブ

こどもたちの自主的な環境学習を支援するために、環境省では 1995 年（平成 7 年）から「こどもエコクラブ事業」を実施しています。本市では、2024 年（令和 6 年）3 月末現在、4 クラブが登録しています。

環境教育・環境学習で扱う内容は、ごみ問題など身近な環境問題に関するものから、環境科学に関するもの、更にはライフスタイルや社会経済活動に関するここまで多岐にわたっています。

### 2 環境学習資材の提供

本市では、多くの市民に環境問題について関心を持っていただくため、環境啓発パネルなど環境啓発用品の貸出を行っています。

|        | 3 R  |      | 地球温暖化 |      | 絶滅危惧種 |      | 生物多様性 |      | 合計   |      |
|--------|------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|------|
|        | 貸出回数 | 貸出枚数 | 貸出回数  | 貸出枚数 | 貸出回数  | 貸出枚数 | 貸出回数  | 貸出枚数 | 貸出回数 | 貸出枚数 |
| 2018年度 | 0回   | 0枚   | 2回    | 26枚  | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 2回   | 26枚  |
| 2019年度 | 0回   | 0枚   | 1回    | 10枚  | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 1回   | 10枚  |
| 2020年度 | 0回   | 0枚   | 1回    | 2枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 1回   | 2枚   |
| 2021年度 | 2回   | 17枚  | 0回    | 0枚   | 1回    | 3枚   | 0回    | 0枚   | 3回   | 20枚  |
| 2022年度 | 1回   | 5枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 1回   | 5枚   |
| 2023年度 | 1回   | 5枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 1回   | 5枚   |
| 2024年度 | 0回   | 0枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 0回    | 0枚   | 0回   | 0枚   |

## 第2節 環境啓発の推進

### 1 環境体験講座の充実

#### (1) 環境体験講座等

福山市リサイクルプラザでは、施設の見学や視察の受入れを行うとともに、環境体験講座や情報提供の場を設け、ごみの発生抑制やリサイクルの推進等の啓発を行っています。

|        | 環境体験講座 |        | 貸館業務 |      | 視察・見学 |        | イベント等 |         | 施設利用    | 来館者数    |
|--------|--------|--------|------|------|-------|--------|-------|---------|---------|---------|
|        | 実施回数   | 参加者数   | 実施回数 | 参加者数 | 実施回数  | 参加者数   | 実施回数  | 参加者数    | 利用者数    |         |
| 2015年度 | 171回   | 1,299人 | 37回  | 756人 | 70回   | 3,080人 | —     | 2,538人  | —       | 7,673人  |
| 2016年度 | 171回   | 1,166人 | 22回  | 760人 | 70回   | 2,979人 | —     | 4,724人  | —       | 9,629人  |
| 2017年度 | 171回   | 1,275人 | 9回   | 379人 | 80回   | 3,756人 | 4回    | 4,822人  | 513人    | 10,745人 |
| 2018年度 | 119回   | 2,348人 | 12回  | 196人 | 73回   | 3,247人 | 2回    | 1,817人  | 5,589人  | 13,197人 |
| 2019年度 | 136回   | 3,111人 | 9回   | 108人 | 80回   | 3,097人 | 4回    | 3,936人  | 7,686人  | 17,938人 |
| 2020年度 | 111回   | 1,292人 | 52回  | 854人 | 29回   | 999人   | 2回    | 2,973人  | 4,779人  | 10,897人 |
| 2021年度 | 53回    | 442人   | 29回  | 434人 | 21回   | 1,059人 | 4回    | 6,336人  | 265人    | 8,536人  |
| 2022年度 | 13回    | 668人   | 24回  | 289人 | 45回   | 1,840人 | 4回    | 10,014人 | 145人    | 12,976人 |
| 2023年度 | 25回    | 1,534人 | 17回  | 111人 | 59回   | 1,839人 | 2回    | 1,340人  | 16,385人 | 21,209人 |
| 2024年度 | 10回    | 2,626人 | 6回   | 66人  | 35回   | 1,485人 | 2回    | 1,400人  | 17,565人 | 23,142人 |

#### (2) 水生生物調査

川の中には、魚、水生昆虫、貝、ヒル、イトミミズなどたくさんの生物が生息していますが、水がきれいであるか、汚れているかによって生息する生物の種類が異なります。

その性質を利用して、川の汚れがどのくらいか、簡単に調べる方法として「水生生物による水質の調査法」が環境省と国土交通省の合同で示されています。指標（ものさし）となる生物の生息状況を調べることによって、水の汚れの状態を“きれいな水（水質階級Ⅰ）” “ややきれいな水（水質階級Ⅱ）” “きたない水（水質階級Ⅲ）” “とてもきたない水（水質階級Ⅳ）”まで大きく4つのランクに分けることができます。

特別な道具を必要とせず、比較的簡単に調査することができることから、水辺に親しみながら体験的な学習をすることができます。

2024年度（令和6年度）は、学校、市民団体等10団体326人が参加し、市内の10河川で調査を行いました。



水生生物調査の様子

### 開催状況

|        | 調査河川 | 実施団体数 | 参加人数 |
|--------|------|-------|------|
| 2015年度 | 7河川  | 8団体   | 219人 |
| 2016年度 | 7河川  | 8団体   | 288人 |
| 2017年度 | 6河川  | 7団体   | 321人 |
| 2018年度 | 6河川  | 8団体   | 416人 |
| 2019年度 | 7河川  | 11団体  | 503人 |
| 2020年度 | 6河川  | 8団体   | 336人 |
| 2021年度 | 7河川  | 8団体   | 335人 |
| 2022年度 | 7河川  | 8団体   | 335人 |
| 2023年度 | 8河川  | 13団体  | 693人 |
| 2024年度 | 10河川 | 10団体  | 326人 |

### (3) 磯の生き物調査

磯に生息している生き物を指標として、海域の水質状況を判定する方法で、「磯の生き物による水環境の簡易評価法」があります。緑藻類、紅藻類、甲殻類、貝類、カイメン類、ホヤ類など大きく6種類の生き物の生息を確認することにより、海の汚れの状態を“大変きれいな海”“きれいな海”“ややよごれた海”“よごれた海”まで大きく4つのランクに分けることができます。

この調査では、環境教育の一環として、環境カウンセラー及び環境保全アドバイザーを講師に、不思議な生き物の発見等、海辺に親しみながら仙酔島の水環境の評価を行いました。

日 時 2024年（令和6年）8月1日（木）12時～

場 所 鞆交流館、仙酔島

対 象 環境保全に関心のある市内の小学生

参加者 31人



磯の生き物調査の様子

### 開催状況

|        | 参加人数 |
|--------|------|
| 2015年度 | 36人  |
| 2016年度 | 35人  |
| 2017年度 | 29人  |
| 2018年度 | 37人  |
| 2019年度 | 43人  |
| 2020年度 | 48人  |
| 2021年度 | 51人  |
| 2022年度 | 50人  |
| 2023年度 | 49人  |
| 2024年度 | 31人  |

## 2 環境イベント等での啓発

### (1) ごみ収集車による啓発活動

#### ア ごみ収集車のナンバープレートを「530 [ごみゼロ]」に統一

(2007年〔平成19年〕9月～)

環境センターのごみ収集車のナンバープレートを  
「530 [ごみゼロ]」に統一しています。



#### イ ハイブリッドディーゼルのごみ収集車、ダンプ車を導入

ごみ収集における二酸化炭素排出量削減をめざす取組の一環として、ディーゼルエンジンと電動式モーターを組み合わせた「ハイブリッドディーゼル」のごみ収集車及びダンプ車を次のとおり導入し、各環境センターに配備しています。

- ・ごみ収集車 2008年（平成20年）11月～
- ・ダンプ車 2009年（平成21年）12月～



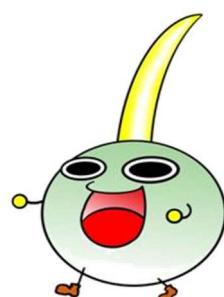
ハイブリッドディーゼルのごみ収集車

ハイブリッドディーゼルのダンプ車

### (2) 「くわいちゃん」による啓発活動

「くわいちゃん」は、2007年度（平成19年度）に環境をより身近に感じ、そして効果的な事業を展開するため、市にちなんだ動植物、特産物、自然などを生かした環境イメージキャラクターを募集し、多くの応募の中から「くわいちゃん」が選ばれました。まっすぐのびた芽でエコな情報をキャッチし、みんなにエコな芽が出るように各環境イベントやパンフレットなどで使用し啓発活動を行っています。

また、環境部所有の電気自動車には「くわいちゃん」のイラストを掲示して、脱炭素社会を推進する環境にやさしい車両として、市民への啓発に使用しています。



福山市環境イメージキャラクター  
「くわいちゃん」

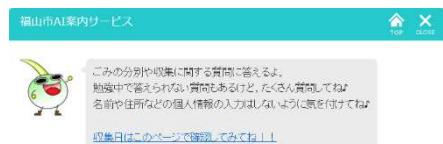


「くわいちゃん」イラスト入り電気自動車

### (3) 「ごみ分別ガイド」の福山市 AI 案内サービス

2020年(令和2年)10月28日からAIチャットボットサービス「福山市AI案内サービス」を実施しています。ごみ分別等の問い合わせに、対話形式で自動回答する「ごみ分別ガイド」を導入しています。

2024年度(令和6年度)は、合計で57,093件の問い合わせがありました。



### 「ごみ分別ガイド」入力画面

### (4) 環境部公式X(旧Twitter)アカウント「くわいちゃんの芽」による情報発信

2021年(令和3年)4月1日から環境部公式X(旧Twitter)「くわいちゃんの芽」による情報発信を開始しています。

福山市リサイクルプラザなどのイベント情報や身近な環境情報などを配信しています。

2025年〔令和7年〕3月末現在のフォロワー数は、815人となっています。



### 環境部公式X(旧Twitter)「くわいちゃんの芽」画面

### (5) 市公式LINEによるごみ収集日等の情報提供

2022年(令和4年)10月からごみ出しの利便性を高めるため、市公式LINEでごみに関わる情報を掲載しました。

また、2024年(令和6年)4月1日から家庭ごみの収集日確認不足による、ごみ出しの曜日間違いを防止するため、ごみ収集日の通知、ごみ持込み場所の検索及びごみ収集日カレンダーの機能を追加しました。



### 市公式LINE画面

## (6) 環境企画展

### ア 次世代エネルギーパーク企画展

6月の環境の日及び環境月間に合わせ、幅広い市民に環境保全への关心と理解を深めることを目的に、福山市リサイクルプラザにおいて福山市次世代エネルギーパークや環境関連企業の展示を行いました。

日 時 2024年(令和6年)6月5日(木)～6月30日(日)

場 所 福山市リサイクルプラザ

来館者数 1,859人



次世代エネルギーパーク企画展展示の状況

### イ 環境企画展～身近なおじやま虫から考える生物多様性～

身近にいる害虫などのおじやま虫を通して、生物多様性についてふれ、上手な付き合い方を考えるというコンセプトにパネル等の展示を行いました。併せて、福山市の外来アリ対策についてもパネル展示を行いました。

日 時 2024年(令和6年)8月1日(木)～

9月1日(日)

場 所 福山市リサイクルプラザ

来館者数 1,252人



環境企画展展示の状況

### ウ 水圏環境啓発展示

#### 「続・瀬戸内のオアシス展」～海のゆりかごと知られざる秘境～

脱炭素社会・自然共生社会の構築に向けたきっかけ作りになることを目的に、福山大学と連携し、「海のゆりかご」と言われるアマモ場の役割・現状についての展示や、そこに棲みつく生体を水槽での展示を行いました。

日 時 2024年（令和6年）10月12日（土）～10月14日（月）  
場 所 福山市リサイクルプラザ  
来館者数 812人



水圏環境啓発展示の状況

#### 環境企画展の開催状況

|        | 実施回数 | 来館者数   |
|--------|------|--------|
| 2020年度 | 2回   | 2,973人 |
| 2021年度 | 1回   | 2,777人 |
| 2022年度 | 1回   | 450人   |
| 2023年度 | 2回   | 1,618人 |
| 2024年度 | 3回   | 3,923人 |

#### （7）環境イベント

##### ア 環境月間イベント2024

6月の環境月間に合わせ、環境への配慮行動につなげることを目的に、子どもから大人まで幅広い年齢層の来場者が、次世代エネルギーパークのサテライト施設や環境関連企業と連携したものづくりの体験や、再生可能エネルギー・省エネルギーに関する取組についての学習を行いました。

日 時 2024年（令和6年）6月30日（日）10:00～15:00

場 所 福山市リサイクルプラザ

来場者数 600人



水圏環境啓発展示の状況

## イ ふくやま環境フェア

3R推進月間・食品ロス削減月間に合わせて、市民のごみ減量やリサイクル、環境にやさしい行動を促進することを目的に、福山市次世代エネルギーパークを広く周知するほか、持続可能な開発目標に取り組む企業や団体の活動の内容を紹介しました。

日 時 2024年（令和6年）10月20日（日）10:00～16:00

場 所 福山市リサイクルプラザ

来場者数 800人



ふくやま環境フェアの状況

## 環境イベントの開催状況

|        | 実施回数 | 来場者数    |
|--------|------|---------|
| 2015年度 | —    | 2,538人  |
| 2016年度 | —    | 4,724人  |
| 2017年度 | 4回   | 3,743人  |
| 2018年度 | 2回   | 1,817人  |
| 2019年度 | 4回   | 3,936人  |
| 2020年度 | 2回   | 2,973人  |
| 2021年度 | 4回   | 6,336人  |
| 2022年度 | 4回   | 10,014人 |
| 2023年度 | 2回   | 1,340人  |
| 2024年度 | 2回   | 1,400人  |

## ウ スポーツ気分でごみ拾い 福山の“街” Clean up 大作戦

2022年（令和4年）4月に改正環境美化条例を施行して以降、ポイ捨てをしない・させない機運を醸成するとともに、海洋プラスチック流出を防止するため、街や海、川など様々な場所で「福山の“街” Clean up 大作戦」を実施しています。

2024年度（令和6年度）は6回の清掃活動を開催し、1,047人の市民、団体、事業者の参加がありました。

また、2024年度（令和6年度）は、継続的に清掃活動を実施され、他の模範となる市民8人、1事業者に対し、「福山 Clean up 功労者表彰」を行いました。



## 開催状況

|        | 実施回数 | 実施場所                                  | 参加人数   | ごみ量     |
|--------|------|---------------------------------------|--------|---------|
| 2022年度 | 5回   | 福山駅周辺、クレセントビーチ海浜公園、横山海岸、中央公園～天守北側広場   | 784人   | 1,980kg |
| 2023年度 | 4回   | 中央公園～天守北側広場、福山駅周辺、クレセントビーチ海浜公園、内海支所周辺 | 579人   | 1,146kg |
| 2024年度 | 6回   | 福山駅周辺、芦田川かわまち広場、松永駅周辺                 | 1,047人 | 425kg   |

## 第3節 環境コミュニケーションの推進（公害苦情）

### 1 定期的な意見交換

#### ア シャープ福山レーザー株式会社の事例

シャープ福山レーザー株式会社（大門町旭1番地）では、積極的に地域住民とのコミュニケーションを推進するために、事業者、地域住民（野々浜学区）、行政（福山市）の三者による事業所排水の採水測定を行っています。

三者が集まって排水を採水して、それぞれ別の分析機関にて分析を行い、後日その結果を持ち寄り照合して、問題がないことを三者で確認しています。三者が集まり、排水の話だけではなく、様々な意見を交換できる機会の一つにもなっています。



三者採水の様子（出典：SHARP 2024年度 福山事業所 環境レポート）

### 2 公害苦情

#### （1）公害苦情に係る相互理解の促進

公害苦情解決の主な解決内容をみると、大気汚染については、野焼きの中止、焼却炉の適正管理に努めるなどです。

水質汚濁については、排水処理施設の設置、施設の適正な維持管理、汚泥・油の回収などです。

騒音・振動については、窓・シャッターを閉めての操業、音響機器などのボリュームを下げる、早朝・夜間の作業には気をつけるなどです。

悪臭については、設備の改善や原因物質の除去等により改善しています。

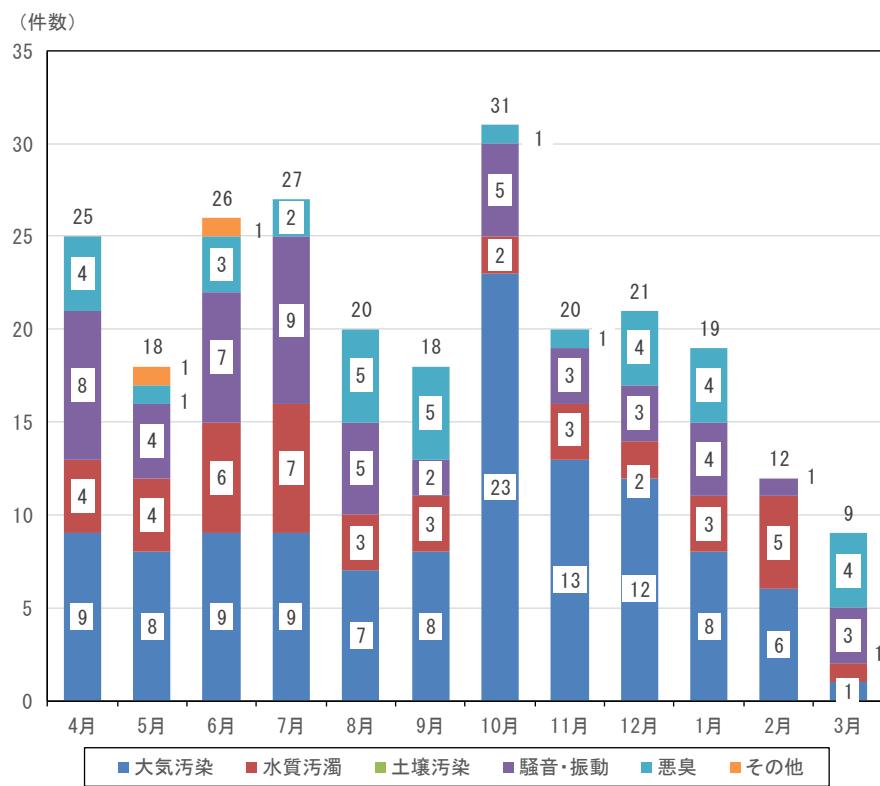
このように、公害苦情の多くは、発生源に対する適切な指導と、発生源者が周囲の環境に配慮した操業を心掛けることで解決します。

#### （2）年度別及び月別苦情件数

2024年度（令和6年度）に、市民から寄せられた公害苦情件数は246件でした。

その内訳は、大気に関するもの113件（45.9%）、水質に関するもの43件（17.5%）、騒音・振動に関するものが54件（22.0%）、悪臭に関するもの34件（13.8%）、その他が2件（0.8%）となっています。

## 2024年度（令和6年度）月別公害苦情件数



## 公害苦情件数の経年変化

